



りす組だより



2025年11月号

社会福祉法人 尚徳福社会 保育園川崎ベアーズ



葉の色づきが秋の深まりを感じさせてくれます。喃語がますます盛んになり、簡単な言葉も聞かれるようになりました。保育者の伝えていることも少しずつ理解できるようになっています。『そうだよ』『いいよ』『わかったよ』とうなずき『やだよ』『ちがうよ』と頭を横に振り仕草で伝えてくれています。思いや気持ちのやり取りが楽しくなってきたようです。また、動きも活発になってきました。先日は廊下で「よーい、どん」と競争ごっこをして遊びました。歩くスピードが早くなった子や、一步二歩と歩けるようになった子、ハイハイができるようになった子など、とても盛り上がりました。それぞれの移動方法に成長を感じました。近頃では保育者や絵本に登場する人物や動物の真似を楽しむ姿が増えています。絵本『できるかな』体操『からだダンダン』などを好んでいます。園で生活する姿がグッと落ち着いてきました。個人面談では子どもたちの成長を伝え合えたらと思います。よろしくお願いいたします。気温が下がってきました。体調管理に気をつけ、安心して楽しく過ごせるようにしたいですね。



～友だちうれしいな～

毎日、一緒に生活する中で、小さいながらもクラスの仲間という気持ちが芽生えているようです。友だちが登園すると指差しして、声を出して登園したことを伝えてくれます。またよちよち歩きや、ハイハイをして側に行き、頭をナデナデしながら挨拶をしています。会えたことを喜んでいきます。日中は同じことをして一緒に楽しさを共有し、おもちゃや場所の取り合いで大きな声をあげたりしながら関りを深めています。帰りは寂しそうにバイバイと手を振る姿がとてもかわいいです。体も心も集団生活の中で育まれているようです。



～おねがい～

○友だちとの関りが盛んになっています。思わぬケガなどにつながらないように爪のチェックをこまめにお願いいたします。